

令和3年6月30日

府中市教育長 酒井 泰 様

府中市学校適正規模・適正配置検討協議会  
会 長 葉 養 正 明

府中市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方について（答申）

令和2年7月20日付2府教学第73号で諮問のありました事項について、府中市学校適正規模・適正配置検討協議会において審議しましたので、別紙のとおり答申します。

- 1 府中市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方について、別紙のとおり、まとめました。
- 2 本協議会では市内の小・中学校における大規模化、小規模化を解消するためにグループ分けし、周辺校と連携して課題解決を図ることとし、特に喫緊の課題として、既に単学級化が深刻な影響を及ぼしている小規模校対応について多くの意見がありました。
- 3 都市計画による児童・生徒数の変移や新たに求められる教育ニーズ、地域から求められる役割等の様々な状況の変化に柔軟に対応できるよう、見直しの必要が生じた際には、適宜、調整を行いながら進められるようお願いします。
- 4 府中市においては適正規模・適正配置を検討する上で、老朽化対策とあわせて考えることは重要であり、国においても横断的に検討することを推奨しています。今後は国の動向も注視しつつ、効率的に進めていくようお願いします。